

日本地理学会2017秋季学術大会公開シンポジウム
四日市公害訴訟判決45周年公開シンポジウム

四日市公害の教訓と アジアの国際環境協力

日時 2017年 9月30日^土 13:00～17:00

会場 三重大学人文学部3階視聴覚教室

一般参加
入場無料

【オーガナイザー】

朴 恵淑 (三重大学) / 宮岡邦任 (三重大学) / 水木千春 (三重大学)

13:30～13:20 趣旨説明 朴 恵淑 (三重大学)

挨拶

森 智広 (四日市市長)

九鬼紋七 (100年伝統継承倶楽部会長)

木室啓治 ((一社)西日本閉鎖性海域連携推進機構(OWJES)代表理事)

社会

水木千春 (三重大学)

第1部 四日市公害の過去・現在・未来を考える

13:20～13:35 四日市公害から学ぶ「四日市学」 朴 恵淑 (三重大学)

13:35～13:50 都市地域構造論(地理学研究の社会的意義) 伊藤達雄 (三重大学)

13:50～14:05 四日市公害と環境未来館の役割 生川貴司 (四日市公害と環境未来館)

14:05～14:20 ICETT(国際環境技術移転センター)の国際環境協力 竹内 望 (ICETT)

14:20～14:35 四日市公害を語る 野田之一 (四日市公害の語り部・四日市公害訴訟原告)

第2部 アジア諸国の環境問題を考える

14:35～14:50 韓国の環境問題 宋 苑瑞 (法政大学)

14:50～15:05 中国の環境問題 谷口智雅 (三重大学)

15:05～15:20 モンゴルの環境問題 森永由紀 (明治大学)

15:20～15:35 東南アジアの環境問題 安食和宏 (三重大学)

15:35～15:50 休憩

第3部 四日市公害の教訓とアジアの国際環境協力

15:50～17:00 パネル討論 【コーディネータ】 朴 恵淑 (三重大学)

主催：日本地理学会・日本地理学会環境地理教育研究グループ/水と人の地誌研究グループ・三重大学・
三重大学地域ECOシステム研究センター

後援：四日市市・ICETT(国際環境技術移転センター)・100年伝統継承倶楽部・(一社)西日本閉鎖性海域連携推進機構(OWJES)